

# コロナ禍の高齢者の健康を調査

健康づくり課 ☎(88)8122



しっかり狙いをつけてお座敷カーリング

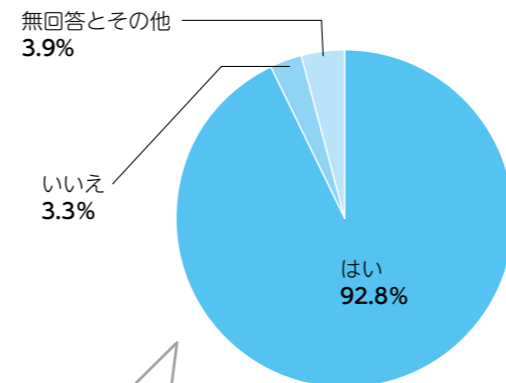
平成26年度から県立医科大学臨床研究イノベーションセンター、公立岩瀬病院と共同で取り組んでいる「健康長寿推進事業」の一環として、新型コロナウイルス感染症の影響下での高齢者の行動や健康の状況について調査を行いました。今月号では、調査結果の中から主なものを紹介いたします。

## これからの健康長寿に役立てるために

健康長寿推進事業は、高齢者の健康に関する調査と医療や介護の情報を結び付けて分析し、その結果を市の健康増進や疾病予防の取り組みに生かすために行っています。令和3年10月にアンケート調査を行い、日常生活での健康状態やコロナ禍の生活状況などを調査しました。

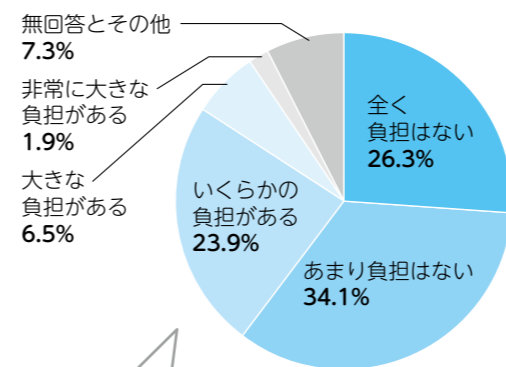
設問は全部で46項目で、75歳以上の対象者8559人のうち4037人から回答がありました(回答率47.1%)。この結果は、今後、市の保健事業に役立てます。

### ●新型コロナワクチンを接種しましたか。



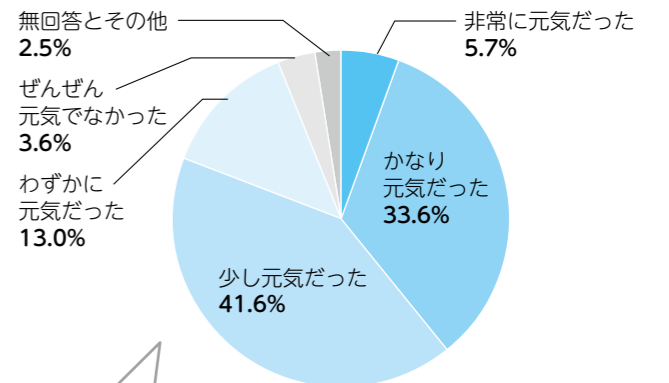
令和2年度調査では、積極的に新型コロナワクチンの接種を希望していた人は約73%でした。今回の調査では、約93%の回答者がワクチンを接種していました。

### ●今日までの間に新型コロナウイルス感染症の流行や行動の自粛により、あなたやあなたの世帯への経済的な負担はどの程度ありましたか。



経済的負担がある(いくらか・大きな・非常に大きな)と回答した割合は約32%となり、増加傾向にあります。令和2年10月：約28%

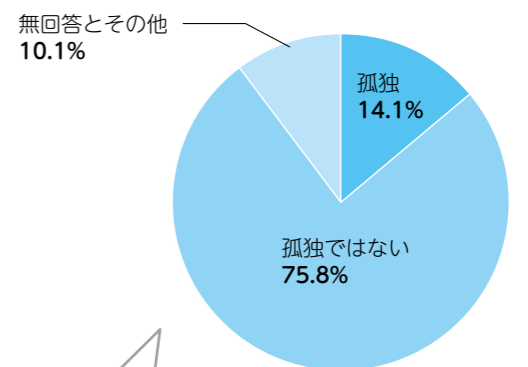
### ●過去1か月間、どのくらい元気でしたか。



「非常に元気だった」「かなり元気だった」と回答した合計割合は約39%となり、減少傾向にあります。平成30年3月：約50% 平成31年3月：約48% 令和2年10月：約45%

### ●孤独と判定された人の割合

3つの設問に対して「3項目UCLA孤独尺度日本語版」に基づき回答を点数化し、6点以上の場合「孤独」と判定されます。



新型コロナウイルス感染症の流行が長引くことで、人とのつながりを保つことが難しくなり、孤独を感じる人が増加すると懸念されます。

## 市第9次総合計画の策定に向けて

# 十年後の未来を 考えてみませんか？

総合計画とは、まちづくりの基本的な指針であり、市の最上位計画です。市では、令和5年度から9年度までの5年間を計画期間とする市第9次総合計画の策定を進めています。

姿、この地域の姿をテーマに意見交換を行い、たくさんの意見が交わされました。地域懇談会の結果は、市ホームページまたはtetteや各公民館で閲覧できます。



地域懇談会を開催

### 懇談会での意見

▼この地域で結婚し、安心して出産・子育てできる環境づくりが必要

▼地域コミュニティへの参加意識が低くなってきている。地域コミュニティを維持できるか不安

▼免許返納に不安を感じる。公共交通の利便性向上を検討してほしい。

▼農業は人手不足、担い手不足が進んでいる。この地域で成功事例を作りたい。

企画政策課 ☎(88)9111



活発な意見が交わされた地域懇談会

## 今後のスケジュール

地域懇談会での意見などを参考に、総合計画の素案の作成を進めています。

また、12月中の策定を目指し、総合計画の素案に対して、市民の皆さんの意見を広く聞くため、下の囲みのおりパブリックコメントを行います。皆さんからのたくさんの意見をお待ちしています。

## パブリックコメントをお寄せください!

閲覧・募集期間 9月1日(木)~20日(火)  
 閲覧時間 原則、月~金曜日の午前8時30分~午後5時15分  
 閲覧場所 企画政策課、tette、各公民館、コミュニティプラザ  
 ※市ホームページでも閲覧可能です。  
 提出方法 閲覧場所に設置または市ホームページに掲載の様式に、必要事項を記入の上、次のいずれかの方法で提出してください。  
 ▶企画政策課または閲覧場所に直接提出  
 ▶郵送 〒962-8601(住所記載不要)企画政策課宛 ※9月20日(火)必着  
 ▶FAX (75)2978  
 ▶メール kikaku@city.sukagawa.lg.jp  
 ☎企画政策課 ☎(88)9111



個人でできる身近な取り組みや市で行っているSDGs推進事業などを紹介します。  
 ☎農政課 ☎(88)9140

### ●ゴール15「陸の豊かさを守ろう」

木材は、住宅用材や燃料として利用されてきました。しかし、化石燃料の利用増加や輸入木材の増加で国産木材の利用が減り、山林管理が行き届かなくなっています。近年では、荒廃した山林が火災や土砂災害の要因となることや、老木化したスギなどの花粉の大量飛散なども問題になっています。

### 私たち一人ひとりができることって？

木を守るだけでなく、木材を利活用することが大切です。環境に配慮した製品には「FSC認証マーク」が付けられており、その製品を購入することで、SDGsに貢献することができます。商品を購入するときは、環境に配慮した木材製品を選びましょう。



※FSC認証マーク：適切に管理された山林からできた木材製品に与えられるマーク